≪熊谷農業高校の活性化・特色化方針≫
（令和４年度～）

1　学校基本情報

課程	全日制	学科	生物生産技術・食品科学 生物生産工学・生活技術	生徒数	(男)314 (女)433	計 747
ホームページ	https://kumanou-ah.spec.ed.jp					
アクセス	・ＪＲ高崎線「熊谷駅」北口下車 徒歩 30 分又は北口から太田駅行きバス 10 分 気象台入口下車 徒歩 5 分、秩父線「石原駅」から徒歩 20 分					
教育課程等の特徴	・動植物の生命を育む教育をとおして、豊かな教養と専門的知識･技術が学べます。 ・１年次の英語は、少人数による授業を行います。（２クラス３展開） ・２年次から各学科（食品科学科を除く）とも２コースに分かれ専門性を深めます。 ・新しい実習棟を十分に活用して、実験･実習を中心とした学習で専門的知識･技術を習得できます。 ・最初から最後まで自分で作る「ものづくり」により､達成感･充実感を体感します。 ・多彩な教育内容で専門科目が多く､いろいろな資格が取得できます。 ・外部から講師を招き、専門家から専門技術を学べます。 ・ＧＡＰ（農業生産工程管理）認証取得し、安心安全な農業を学びます。					
活躍が顕著な部活動	・弓道部：東日本大会出場（H29）・書道部：学芸書道全国展優秀団体賞受賞５年連続（H28.H29.H30.R1.R2）・写真部：第 25 回関東地区高等学校写真展 奨励賞 第 26 回関東地区高等学校写真展 出品・全国高等学校総合文化祭写真部門 優秀賞 ・陸上競技部：「1500M」関東大会出場(H25)・皇室への「鈴虫献上」（昭和 39 年～） ※教科の活動として　学校農業クラブ：「フラワー競技会」全国大会出場（H30）「プロジェクト発表」関東大会出場(H29.H30.R1.R3)「意見発表」関東大会出場(H29)「農業鑑定競技」全国大会優秀賞受賞(R1) 学校家庭クラブ「全国大会」出場（R2）					
特色ある学校行事	・「熊農祭」（文化祭）：研究発表、成果発表、展示、農畜産物や加工食品の即売会、かかしコンクール（クラス製作）・「グリーンフェスティバル」 ・「マラソン大会：熊谷スポーツ文化公園陸上競技場」 ・修学旅行：（H28.H29.H30：沖縄　R1：北陸･関西） ・「海外農業研修」（３年に１回：H26.H29：ニュージーランド、R2 は R4 へ再延期）					
家庭・地域との連携	・地域の保育園児、幼稚園児、小学生との田植え・稲刈りなどの交流 ・地元小学生によるウシの写生会　・県庁花時計の製作 ・マスコット「事故帽子」配布　・熊谷献血ルームへ「くまのうあいす」の提供 ・熊谷市雪くま暖簾会のかき氷「雪くまシロップ」用ブドウの提供 ・市役所の花壇管理と壁面緑化　・「オレンジカフェ」での認知症の方との交流					

進路											
	状況	四大	20 人	短大	8 人	専門	86 人	就職	103 人	その他	20 人
	傾向	・進学 48.1%（指定校推薦等）、就職 43.5%　・専門性を生かした進学・就職 ・四年生大学進学者の 45%以上は農学・農業系大学へ進学 「農業」「動物」「栄養」「調理」「保育」「福祉」「看護医療系」の各種専門学校に進学									

（※生徒数：R3.5.1 現在、進路は R3.3 月卒業生の実績値）

2　入学者選抜情報

＜本校が求める生徒＞
◆自分の夢に向かって努力し、規律正しい学校生活を送れる生徒
◆命を大切に育み、誠実で明るく思いやりのある生徒

＜詳しい入学者選抜基準はこちら＞
（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）

県立熊谷農業高等学校

～ 命を育み知を磨く学舎づくり ～

豊かな自然の中で、生徒たちが協力して「ものづくり」に励み、作る喜び、協力する喜び、完成する喜びを味わっています。部活動も盛んで、運動部・文化部の他に農業高校ならではの「農業クラブ活動」も盛んです。

勤労を貴び、責任を重んじる誠実さと、
心身ともに健康で実行力のある「産業人」の育成

農業各分野の担い手・技術者と、地域を担う人材に！

学科の特色を生かした専攻学習、小グループ学習、実験実習が中心

『考え、学び、実践する力』 が身につきます！

◆生物生産技術科

食料生産に必要な栽培技術やその利用方法、ガーデニングや緑地空間の創造などの知識や技術を習得します

・植物生産コース
・ガーデニングコース

◆生物生産工学科

動物の飼育や草花の栽培と活用及びバイオテクノロジーについて学習します

・フラワーコース
・動物科学コース

◆食品科学科

食品の製造・成分分析・流通、微生物の利用、食品の安全性と健康など、食品について幅広くいろいろなことを学びます

・食品科学コース

◆生活技術科

草花・野菜等の栽培技術および、食物・被服・保育・福祉について学習します

・生活科学コース
・生活福祉コース

夢の実現に向けて……

＊農業各分野の担い手に！

＊専門性を生かした進路へ
＊「課題研究」で力をつける
＊多くの「資格」が取得できる
＊専門知識と技術が習得できる
（未来の職業人材育成事業）
＊ＧＡＰ教育（「農力」育成強化プロジェクト）
＊先端的農業を学習できる
＊実験・実習をとおして体得できる
＊農業クラブ活動で多くを知る
＊農業の基礎を学ぶ

UP！

心の成長とともに…

＊地域を担う人材に！

＊農業関係大学・農業大学校への進学
＊支援アドバイザーによる面接指導
＊進学に向けた小論文指導
＊個別指導と補習授業
＊キャリア教育の充実
＊様々なボランティア活動の機会
＊外部・地域との交流体験
＊基礎学力の向上

UP！

「学ぶ意欲の育成」　「農業教育」　「進路指導」　「地域との連携」

～ しっかりと大地に根を張り、自分らしく生き抜く力を身につけるために ～

・・・・・☆☆☆　**輝け！未来の熊農生**　☆☆☆・・・・・